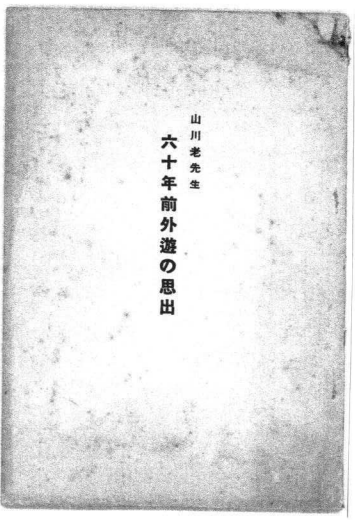


山川健次郎 やまがわ けんじちろう 教育家、物理學者、理學博士。嘉永七年七月十七日陸奥國會津若松生れ、昭和六年六月二十六日歿（八十五―一九三二）。號淮溪、淮溪生。變名神山源吉。山川浩、大山捨松の弟。藩黨、日新館に學ぶ。戊辰戦に白虎隊に加はるも年少により除隊。明治四年アメリカ留學、歸國後東京開成學校教授補を経て東京大學初代物理學教授。我が國初のX線實驗を行ふ。二十四年東京帝國大學總長、爾後明治專門學校校長、九州帝大初代總長、京都帝大總長、武藏高等學校校長等歴任。貴族院議員、樞密顧問官。

著書 一六十年前外遊の思出（昭和六年七月十四日武藏高等學校校友會）、一男爵山川先生遺稿二（男爵山川先生記念會編、昭和十二年六月十六日岩波書店）等。



山川 老先生
六十 年前外遊の思出